



でらボラNAGOYA通信

2019年 7月号

東北訪問報告 6月3日～6日



住職と総代さん

津波で流失した陸前高田の本稱寺高台に移転し新築。「わすれなの鐘チャリティーライブ」の支援金 153,820 円を届けた。



瓦礫の中から見つかった「わすれなの鐘」➡



陸前高田の盛り土の上に建てられた商店街「アバッセたかた」

南三陸の旧防災庁舎と「さんさん商店街」



私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。

活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。

募金は「一如さん（毎月12日）」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

6月の活動支援金は、33,812円でした。たくさんのご協力をありがとうございました。



陸前高田、復興住宅は建ったが、個人住宅はほとんど無い。



女川町、低い土地には建物は全く無い。



震災遺構・資料館として保存される、旧仙台市荒浜小、2200名の住民の居住は禁止。墓地だけ残る。



名取市、5mの盛り土の上に建った、復興住宅と、寺。住宅の1階は居住しない構造。



原発近くの高速道路の放射線量の表示は、立ち入り禁止の高い数値を示している。2輪車は通行禁止。



警戒区域内では、放射線に汚染された家畜(牛3500頭、豚3万頭、鶏44万羽)が餓死・殺処分となったが、希望の牧場では、今も売ることのできない牛275頭を飼っている。

7月16日のでらボラ公開講演会は、「希望の牧場」の吉沢さんのお話です。16時半～18時半、教務所議事堂、入場無料です。お出かけください。